

学校図書館

学びかたノート

【改訂版】

小学校
低学年用



公益社団法人 全国学校図書館協議会

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業
として助成を受け作成されたものです。

学びかたノートのかた

学びかたノートは、わからないことをしらべたり、わかったことをまとめたりするときにやくだちます。しらべたりまとめたりするときには、まず知りたいことをはっきりとことばで書いてみることです。つぎに、何を^{なに}つかってしらべるか、どのようにつかうか、しらべた内^{ない}ようをどのようにくらべたりするかなどを^{かんが}えます。さい^ご後に、どのように^{なに}まとめるか、何を^{なに}つかっては^{みとお}っぴょうするかなどを見^み通して^くとり組^くみましょう。

学びかたノートは、**ワーク**となっているところに^か書きこむことで、か^かだいをつかみ、しらべたりまとめたりは^くっぴょうしたりする^{ちから}力が^{ちから}みにつくように^くふうされています。図書館^{としょかん}のし^しりょうなどを^かつかって^{こた}答えを^か書き^かこんで^かください。テストでは^ありませんので、^と図書館^との^{せんせい}先生^{せんせい}や^{たん}に^んの^{せんせい}先生^{せんせい}に^そう^{だん}したり、^{とも}友^{だち}だちと^{はな}話し^あ合いながら^くとり^く組^くんでも^かま^まい^ません。

このノートは、^{まな}学びかた^ての手^てじゅん^{ほう}や^{ほう}方^{ほう}が^まと^めて^あります。こ^ままった^まとき^まや^わす^れて^しまった^まとき^まなどに^ひら^いて^みて^くだ^さい。

全国学校図書館協議会

がっ こう と しょ かん
学校図書館

まな 学びかたノート

【改訂版】

小学校
低学年用



なまえ

1 テーマをきめる

- 1-1 しらべたいことをきめる 4
- 1-2 学^{がく}しゅうの計^{けいかく}画^たを立てる 6

2 しらべる

- 2-1 学^{がっこう}校^と図^{しょ}書^{かん}館^いへ行く 8
- 2-2 学^{がっこう}校^と図^{しょ}書^{かん}館^{ほん}で本^{ほん}をかりる 10
- 2-3 読^よみたい本^{ほん}をさがす 12
- 2-4 もくじやさくいんをつかう 14
- 2-5 いろいろな本^{ほん}でしらべる 16
- 2-6 コンピュータやタブレットをつかう 18

3 まとめる

- 3-1 いろいろな方^{ほう}ほうでしらべる 20
- 3-2 見^{けん}学^{がく}やインタビューをする 22
- 3-3 だいじなことを書^かきぬく 24
- 3-4 記^きろくカードに記^きろくする 26
- 3-5 しらべたことをまとめる 28

4 はっぴょうする

- 4-1 いろいろな方^{ほう}ほうではっぴょうする 30
- 4-2 絵^え本^{ほん}や紙^{かみ}しばいではっぴょうする 32
- 4-3 はっぴょう会^{かい}をひらく 34
- 4-4 学^{がく}しゅうをふりかえる 36

5 読^{どく}書^{しょ}をする

- 5-1 すきな本^{ほん}をしょうかいしよう 38
- 5-2 心^{こころ}にのこったことを書^かきぬこう 40
- 5-3 読^よんだ本^{ほん}を記^きろくしよう 42

にほんじっしんぶんるいほう がっこうとしょかんよう こうもくひょう
日本十進分類法 学校図書館用 綱目表 46

1-1

しらべたいことをきめる

図をつかったり話し合ったりして、しらべたいことをきめましょう。

ワーク1 そだてたい野菜をきめましょう。

① 下の「くだもの」の(れい) になって、まわりのマスに野菜を書き出してみよう。友だちの考えもさん考にしよう。その中からそだてたい野菜を1つえらんで○をつけよう。

(れい)

いちご	バナナ	みかん
かき	くだもの	りんご
ぶどう	キウイ	オレンジ

とも 友だちの考え

- ・パイナップル
- ・くり
- ・グレープフルーツ
- ・さくらんぼ

	野菜	

とも 友だちの考え

② どうしてその野菜をえらんだのか、わけを書きましょう。

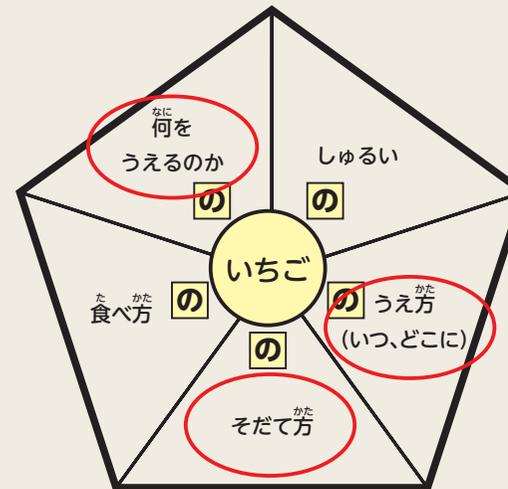
.....

.....

ワーク2 野菜をそだてるために何をしらべたらいいか、考えましょう。

① 「くだもの」の(れい) になって、ワーク1でえらんだ野菜を○に書き入れ、その野菜の何をしらべたいか、のの後に書きましょう。友だちの考えもさん考にしよう。

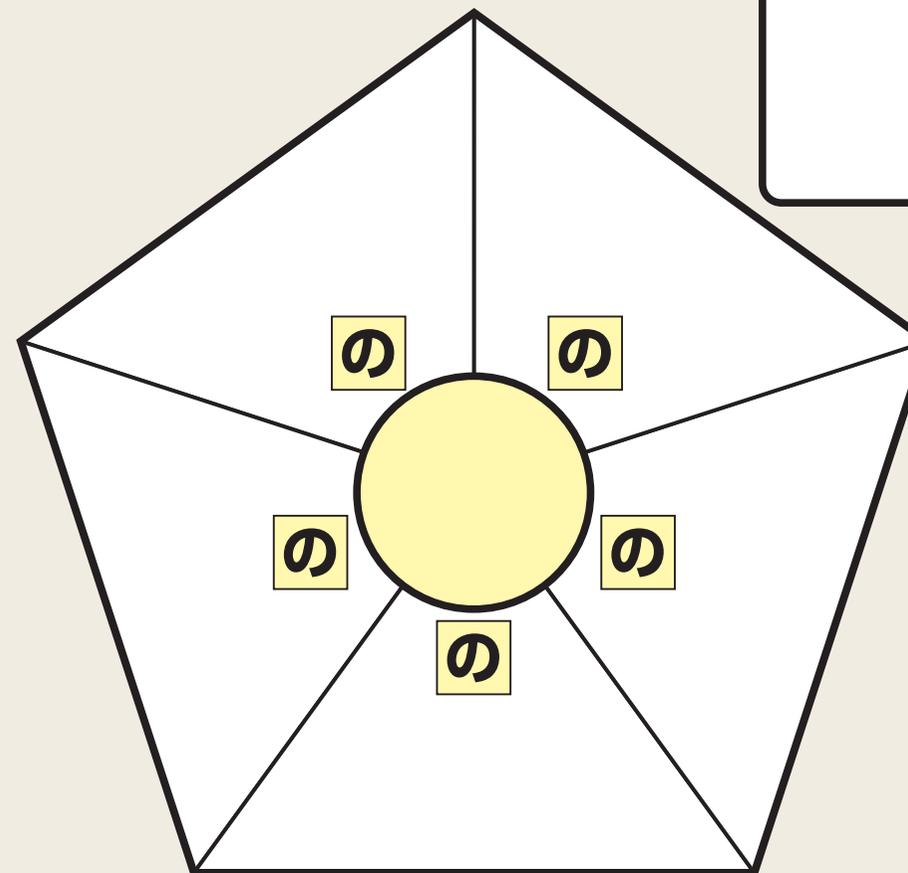
(れい)



とも 友だちの考え

- ・えいよう
- ・そだち方 (は・くき・ね・花)

とも 友だちの考え



② 上のしらべることの中から、自分でしらべたいことを3つえらんで○をつけよう。

1-2

がく けいかく た 学しゅうの計画を立てる

しらべるほう かんが がく けいかく た
しらべる方ほうを考え、学しゅうの計画を立てましょう。

ワーク1 しらべるときにはどんな方ほうがありますか。
とも かんが ほう
友だちの考えもさん考にしましょう。

〈しらべる方ほう〉

①	
②	
③	
④	
⑤	

とも かんが
友だちの考え



ワーク2 1-1 できめた野さいについて、つぎのページの
がく けいかく た
「学しゅう計画ひょう」に計画を立てましょう。

① 1-1 できめた3つのしらべることを、(れい) にならってもんだいの文「～か？」の形で書
きましよう。

(れい)	〈しらべること〉	〈しらべる方ほう〉
	もんだいの文① いちごをそだてるときには、何を うるのか？	<ul style="list-style-type: none"> ・かんさつ ・インタビュー ・本 ・そのた ()

② 上の(れい) にならって、もんだいの文をしらべるときの方ほうをえらんで○をつけましよう。

がく けいかく 学しゅう計画ひょう

なまえ ()
名前 ()

〈しらべる野さい〉

〈その野さいをえらんだわけ〉

〈しらべること〉

もんだいの文①
.....
.....

〈しらべる方ほう〉

- ・かんさつ
- ・インタビュー
- ・本
- ・そのた

()

もんだいの文②

.....
.....

- ・かんさつ
- ・インタビュー
- ・本
- ・そのた

()

もんだいの文③

.....
.....

- ・かんさつ
- ・インタビュー
- ・本
- ・そのた

()

2-1

学校図書館へ行く

学校図書館のことをしらべ、すすんで利用しましょう。

ワーク1 あなたの学校図書館にあるものをしらべましょう。下の図に合う名前を からえらんで () に書きましょう。



()



()



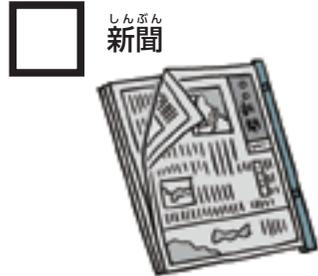
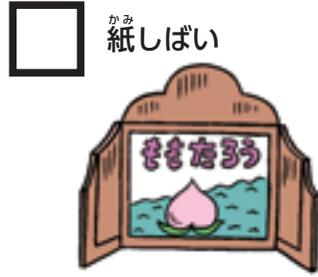
()



()

ほんだな カウンター てんじだな ファイルケース

ワーク2 あなたの学校図書館にはどんなしりょうがありますか。○をつけましょう。



ワーク3 図書館でできること、してよいことに○をつけましょう。



ワーク4 あなたはこれから図書館でどんなことをしたいですか。書いてみましょう。

.....

2-2

がっこう と しょうかん ほん 学校図書館で本をかりる

ほん の かりかた ・ かえしかた を 知り、 じょうず に かりましょ。う。

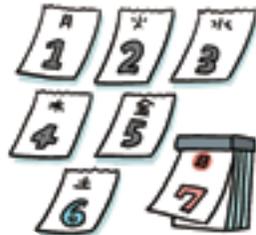
ワーク1 ほん 本をかりるときのやくそくです。□ に数字やことばを書き入れましょ。う。



ほん 本はひとり □ さつ、かりられます。



ほん 本は □ に入れてもちかえりましょ。う。



□ にちかん 日間、かりられます。



ほん 本をかりるときは、□ と

いって、□ と □

をカウンターにだしましょ。う。

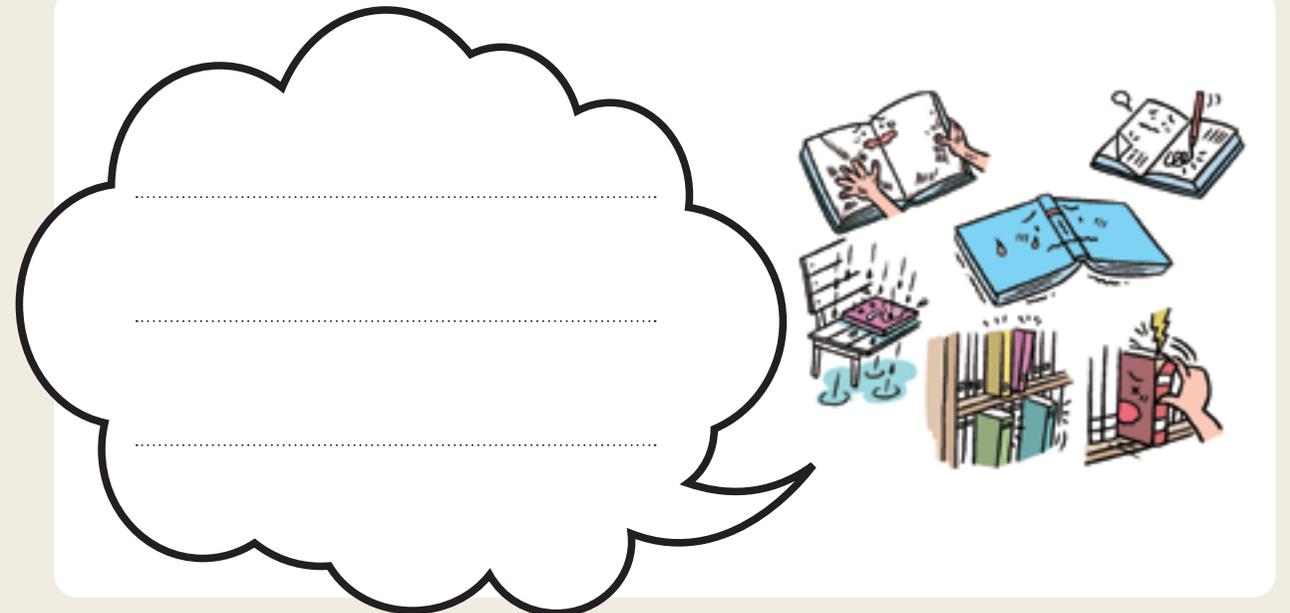


ほん 本をかえすときは、

□ とい

□ をカウンターにだしましょ。う。

ワーク2 ほん なん い 本は何と言っているでしょ。う。



ワーク3 ほん き 本をかりるときやかりているときに、あなたはどんなことにきをつけたいと思いましょ。う。か

□

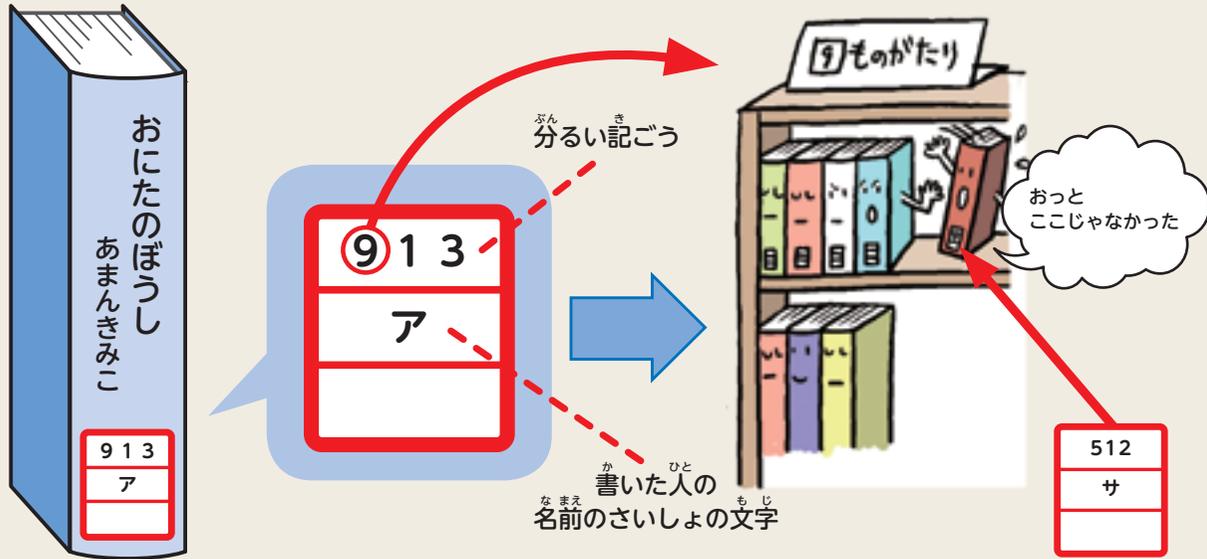
2-3

読みたい本をさがす

本のなかま分けやならび方を知り、じょうずに本をさがしましょう。

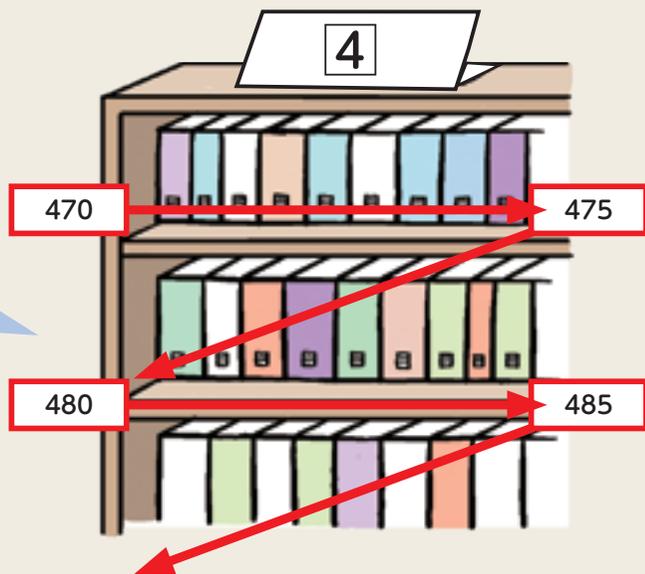
ワーク1 ラベルや本のならび方を見てみましょう。

1 本は、①から⑨のなかまごとにならべられています。どのなかまにも入らない本を⑩に入れてあります。それを「分るい記ごう」と言い、①るい、⑨るい、⑩るいという言いかたをします。⑨るいはものがたりのなかまをあらわしています。

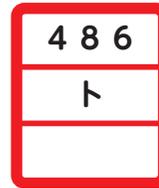


2 生きものの本は④るいにあります。ならび方を見てみましょう。

分るい記ごうじゅんに、
同じ記ごうのときは
書いた人の五十音じゅんに
左から右に→
上から下へ↓
ならびます。



ワーク2 つぎのラベルがついているのは、どんな本でしょうか。線でむすびましょう。



4るい ●

● 図書館の中だけで読む本



9るい ●

● ものがたりの本



●

● 生きものの本

※「さんたいしゅつ」と読みます

ワーク3 つぎのなかまの本をさがして、(れい) にならって、だい名・書いた人・ラベルを書きましょう。

(れい)	9	9るい	→	スイミー	レオ=レオニ	933 レ
	4	4るい	→			
	7	7るい	→			
	9	9るい	→			

2-4 もくじやさくいんをつかう

図かんのもくじやさくいんをつかってしらべましょう。

ワーク1 名前がわからないときは、「もくじ」をつかってしらべます。もくじは本のはじめにあります。図かんを1さつえらんで、もくじの場しよをしらべてみましょう。

図かんの名前	
もくじ	ページ ~ ページ

ワーク2 つぎのような花や生きものを見つけました。図かんのもくじをつかって、名前をしらべましょう。

見つけた きせつ	夏	春から夏
見つけた 場しよ	花だん	はたけ・花だん
見つけた 生きもの		
名前		
つけた 図かん		

ワーク3 名前がわかっているときには「さくいん」をつかってしらべます。さくいんは本のおわりにあり、五十音じゆんにならんでいます。図かんを1さつえらんで、さくいんの場しよをしらべてみましょう。

図かんの名前	
さくいん	ページ ~ ページ

ワーク4 さくいんをつかってつぎの花や生きものをさがし、絵やわかったことを書きましょう。

生きもの の名前	マリーゴールド	コクワガタ
生きもの の絵		
わかったこと
つけた 図かん		

2-5

いろいろな本でしらべる

いろいろな本を読んでしらべましょう。

ワーク1 2-3 で学んだ本のなかまから、草花の本を1さつさがし、その草花のとくちょうについてしらべましょう。

くさばな なまえ 草花の名前	
しらべた ほん なまえ 本の名前	
か ひと 書いた人	
くさばな え 草花の絵	
わかったこと

ワーク2 2-3 で学んだ本のなかまから、はたらく車の本を1さつさがし、その車のはたらきをしらべましょう。

くるま なまえ 車の名前	
しらべた ほん めい 本のだい名	
か ひと 書いた人	
はたらく くるま え 車の絵	
わかったこと

2-6 コンピュータやタブレットをつかう

コンピュータやタブレットの正しいつかい方を知り、じょうずにつかきましょう。

ワーク1 コンピュータやタブレットをつかって、やったことがあることには○を、やってみたいことには◎をつけましょう。

文字をうつ

二次元コードをつかう

絵をかく

しらべる

しゃしんをとる

作ひんをつくる

ワーク2 コンピュータやタブレットのつかい方で正しいものに○を、まちがっているものには×をつけましょう。

先生や家の人といっしょにつかう

きれいな手でつかう

マウスをぶら下げる

つぎつぎにめいれいを出す

おとさないように気をつける

長い時間つづけてつかわない

ワーク3 先生や家の人といっしょにインターネットのキッズけんさくサイトで、かっぺたい生きものについてしらべましよう。

- キッズけんさくサイトでは、ソフトキーボードをつかってひらがな入力ができます。
- 読みがなをつけることもできます。
- 「図かん」コーナーからしらべることもできます。

はっけんカード	
がづ 月	にち 日 () 名まえ ()
しらべた生きもの	
え 絵	
わかったこと	
キッズけんさくサイトの名まえ	

3-1

いろいろな方ほうでしらべる

いろいろな方ほうでしらべて、カードに記ろくしましょう。

ワーク1 あなたはふしぎに思ったことを、どのようにしてしらべますか。これまでしたことのあるしらべ方かた方に○を、これからしてみたいしらべ方に◎をつけましょう。

かんさつする



本でしらべる



インターネットでしらべる



けんがく見学する



インタビューする



ファックスでしつもんする



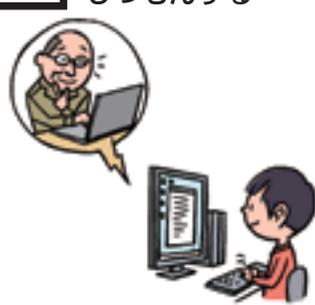
でんわ電話でしつもんする



てがみ手紙でしつもんする



でんし電子メールでしつもんする



ワーク2 草花や生きものなどをかんさつしたりしらべたりして、わかったことをカードに記ろくしましょう。

はっけんカード

がつ 月 にち 日 () なまえ 名前 ()

しらべたこと

えがき 絵や図

わかったこと

ほん 本の名前やきいた人など

3-2

けんがく 見学やインタビューをする

けんがく 見学やインタビューをするときには、しっかり計画を立て、しらべましょう。

ワーク1 まちたんけんの計画を立て、じゅんびをしましょう。

まちたんけんの計画	
が 月 日 () 名 前 ()	
たんけんに行く日	が 月 日 曜 日
時 刻	しゅっぱつする 時 分 → かえ 帰ってくる 時 分
やくわり	
いきたい場しょ・あ 会いたい人	
み 見たりきいたり してること	① ② ③
わたしたちの やくそく	① ② ③
もちもの	

ワーク2 まちたんけんをして、見たりきいたりしたことを「はっけんカード」にきろくしましょう。

はっけんカード
が 月 日 () 名 前 ()
けんがく 見学した場しょ・はなし 話をきいた人
え ず 絵や図
わかったこと
かんが 考えたこと

3-3

だいたいなことを書きぬく

しらべたいことがどこに書いてあるか見つけ、だいたいなことだけを書きぬきましょう。

ワーク1 しらべるときには、しらべたいことがどこに書いてあるか見つけます。つぎの①～③について書いてあるところを見つければ、文の下に線を引きましょう。

- ① ショウリョウバッタの体の大きさ
- ② ショウリョウバッタの体の色
- ③ オスがとぶときのようす



ショウリョウバッタは、バッタ科のこん虫です。体の大きさは、オスがおよそ4.5～5センチメートル、メスがおよそ7.5～8センチメートルで、メスの方が大きいです。日本ぜん国の草原にすんでいます。体の色は、みどり色や茶色で、まわりの色とにたほご色になっています。体は、頭の先がとがっていて、ぜん体てきに細長い形をしています。後ろ足が長いです。オスはとぶときに前と後ろの羽をうち合わせ、「キチキチ」と音をだします。せい虫は7月ころからあらわれ、

ススキなどは食べます。



(『バッタのひみつ』 虫田一郎・文 こん虫出版社 より)

ワーク2 前のページで線を引いただいたいなことを書きぬき、絵もかきましょう。

ショウリョウバッタのひみつ		
①	体の大きさ	
②	体の色	
③	オスがとぶときのようす	
④	絵	

3-4

記ろくカードに記ろくする

記ろくカードやしゃしんなどをつかって、わかりやすく記ろくしましょう。

ワーク1 しらべたときには、下の(れい)のように記ろくカードにメモしましょう。

(れい) **3-3** 「ショウリョウバッタのひみつ」から

- 1つのカードに1つの記ろく
- かじょう書きで

- 本のだい名は『 』
- インタビューはきいた人のなまえ
- かんさつ場しよ

テーマ	ショウリョウバッタのひみつ [記ろく日] 6月 15日	
しらべたこと	①体の大きさ	
わかったこと	・オスがおよそ4.5～5センチメートル ・メスがおよそ7.5～8センチメートル ・メスの方が大きい	
しりょう	本・インタビュー かんさつ・そのた	『バッタのひみつ』 虫田一郎 文

486ム

名前 ()

1 3-3 「ショウリョウバッタのひみつ」の②「体の色」、③「オスがとぶときのようす」のどちらかを上の(れい)にならって記ろくカードにメモしましょう。

テーマ	[記ろく日] 月 日	
しらべたこと		
わかったこと		
しりょう	本・インタビュー かんさつ・そのた	

名前 ()

2 すきなこん虫や草花をえらんでしらべ、(れい)にならって記ろくカードにメモしましょう。

テーマ	[記ろく日] 月 日	
しらべたこと		
わかったこと		
しりょう	本・インタビュー かんさつ・そのた	

名前 ()

ワーク2 見学やかんさつをしたら、デジタルカメラやタブレットでしゃしんにとって記ろくすることができます。正しいつかい方やできることに○をしましょう。

<input type="checkbox"/> 先生や家の人にそう だんして、いっしょ につかう 	<input type="checkbox"/> かってにしゃしんを とらない。きよかを もらってからとる 	<input type="checkbox"/> うごきながらシャッ ターをおす 
<input type="checkbox"/> とりたいものがま ん中に見えるよう にする 	<input type="checkbox"/> いんさつしたりテレ ビにうつしたりして みんなに見せる 	<input type="checkbox"/> おとさないようにひ もを首にかけ、りょ う手でしっかりもつ 

4-1 いろいろな方ほうではっぴょうする

つたえる人ひとにわかりやすいはっぴょうになるようにくふうしましょう。

ワーク1 つたえる人ひとに、わかりやすいはっぴょうの方ほうをえらびましょう。これまであなたがはっぴょうした方ほうには○を、これからやってみたい方ほうには◎をつけましょう。

カード



絵



しゃしん



新聞・ポスター



紙しばい



パンフレット



絵本



まきもの



すごろく



げき・ペープサート



歌



じつぶつとうえいき



ワーク2 3-3 でしらべた「ショウリョウバッタのひみつ」について、ポスターを作ってみましょう。

タイトル

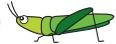
ひみつ1



名前 (

からだの大きさ

ひみつ2



ひみつ3



考えたこと・ぎもん



しらべた本・きいた人・かんさつした場所



- ひみつ1のように見出しを書いてから、つたえたいことを書こう。
- 絵やしゃしんや色をつかって、わかりやすくしよう。
- しらべて考えたことや、あたらしいぎもんも書こう。
- しらべた本やきいた人、かんさつした場所も書こう。



4-2

絵本や紙しばいではっぴょうする

しらべたことを絵本や紙しばいにしてはっぴょうしましょう。

ワーク1 自分でしらべてわかったことを、絵本やまきものにしてはっぴょうしましょう。

① しらべてわかった3つのひみつについて、絵やしゃしん・せつ明の文をカードに書きましょう。

- みんなが読みたくなるように、ひょう紙をくふうしてみよう。
- みじかい見出しの後、つたえたいことを書こう。
- 絵やしゃしんをつかってわかりやすくしよう。
- しらべた本やきいた人、かんさつした場しょも書こう。
- つたえたいことが多いときは、ページをふやそう。

<p>ひょう紙</p>	<p>ひみつ1</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p>しらべたもの</p>
<p>ひみつ2</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p>しらべたもの</p>	<p>ひみつ3</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p>しらべたもの</p>

- ② あつい紙をテープでつないで、①のカードをじゅんじょよくはって絵本やまきものにしてしよう。
- ③ しらべて考えたことや新しいぎもんは5まい目につけ足しよう。
- ④ しらべた本やきいた人・かんさつした場しょを6まい目にまとめて書き足しよう。

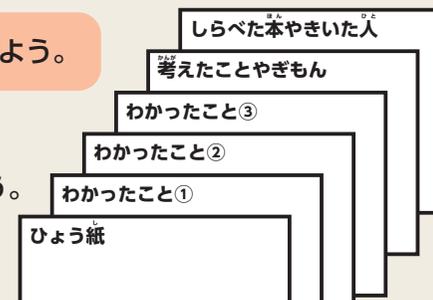
ワーク2 自分でしらべてわかったことを紙しばいにしてはっぴょうしましょう。

① 紙しばいの場めんわりをしましょう。かんたんな絵やしゃしんとわかったことを書いてみましょう。

<p>1まい目</p> <p>おもて わかったこと1の絵やしゃしん</p>	<p>うら 2まい目のわかったこと①の文</p> <hr/> <hr/> <hr/>
<p>2まい目</p> <p>おもて わかったこと2の絵やしゃしん</p>	<p>うら 3まい目のわかったこと②の文</p> <hr/> <hr/> <hr/>
<p>3まい目</p> <p>おもて わかったこと3の絵やしゃしん</p>	<p>うら 4まい目のわかったこと③の文</p> <hr/> <hr/> <hr/>

● 絵やしゃしんや色をつかって、わかりやすくしよう。

- ② さい後に、しらべて考えたことや新しいぎもん、しらべた本やきいた人・かんさつした場しょも書きましょう。
- ③ みんなが読みたくなるように、ひょう紙をくふうしてかんせいさせましょう。



4-3 はっぴょう会をひらく

つたえたいことが聞く人によくわかるようなはっぴょうにしましょう。

ワーク1 はっぴょうするときに、気をつけることすべてに○をつけましょう。

聞く人を見て、ゆっくり話す

聞く人が聞きとりやすい声の大きさで、はっきり話す

聞いてくれた人にもつもんやい見をもらう

作ひんやしゃしんを見せながら話す

聞く人が聞きとりやすいはやさを考えて話す

先生とそうだんをして、地いきの人やほかの学年の人をしょうたいする

ワーク2 はっぴょうを聞くときに、気をつけることすべてに○をつけましょう。

話している人の方をむいて、しずかに聞く

もっと知りたいことはしつもんをする

とんりの人と話しながら聞く

おもしろくないはっぴょうは聞かない

よいと思つたところやかんそうをつたえる

話しているときにしつもんする

ワーク3 「はじめ」「なか」「おわり」のじゅんじょをかんがえて、はっぴょう原こうをつくりましょう。

- 3-5 でしらべたダンゴムシについて、はっぴょう原こうのつづきを書きましょう。
- せつ明のときにつきたいものを□からえらんで○をつけ、じゅんびしましょう。

はじめ	1	わたしは [] についてしらべたことをはっぴょうします。	
	2	しらべたわけは、 [] からです。	
	3	わたしは、 [] でかんさつしたり、 [] にきいたり、 [] でしらべたりしました。	
なか	4	しらべてわかつたことは3つあります。 ①はじめに [] についてです。 ②つぎに、 [] についてです。 ③さい後に、 [] についてです。	<ul style="list-style-type: none"> 絵 しゃしん カード 本 じつぶつ
	5	わたしは、しらべてみて [] と思つました。	
	6	しつもんがありますか？ これでおわりのはっぴょうをおわります。	

4-4

がく 学しゅうをふりかえる

がく 学しゅうをふりかえりましょう。なに 何ができるようにになりましたか？

ワーク1 その日の学しゅうをふりかえり、あてはまる顔に○をつけて色をぬりましょう。考えたことやできるようにになったことを書きましょう。

ふりかえりカード	が 月	に 日	な 名前 ()
●今日の学しゅう	<input type="text"/>			
★あてはまる顔				
◆考えたこと・できるようにになったこと	<input type="text"/>			

ワーク2 友だちのはっぴょうでいいと思ったところをつたえましょう。

<input type="text"/>	さんへ	<input type="text"/>	より
----------------------	-----	----------------------	----

- ① あてはまるものすべてに○をつけましょう。
- テーマがいいですね。
 - いろいろな方ほうでしらべていますね。
 - 絵やしやしんをじょうずにつかっていますね。
 - ていねいにまとめていますね。
 - しらべた方ほうをきちんと書いていますね。
 - 大きい声でわかりやすいはっぴょうですね。



② とくにいいと思ったところ

ワーク3 自分の学しゅうをふりかえりましょう。

① しらべ方をふりかえり、できるようにになったことに◎や○をつけましょう。

①	しらべたいことを自分でできめ、もんだいの文の形で書くことができる。	
②	しらべたいことをどうしてえらんだか書くことができる。	
③	本やインタビュー、かんさつなどいろいろな方ほうでしらべることができる。	
④	図書館でさがしている本を見つけることができる。	
⑤	もくじやさくいんをつかって、本でしらべることができる。	
⑥	自分で作ったもんだいの答えを見つけることができる。	
⑦	しらべたことをぬき書きやみじかいことばでカードなどに書くことができる。	

② まとめ方をふりかえり、できるようにになったことに◎や○をつけましょう。

①	はっぴょうの方ほうを自分でえらぶことができる。	
②	まとめるときには見出しをつけて書くことができる。	
③	ぬき書きには「 <input type="text"/> 」をつかって書くことができる。	
④	絵やしやしんなどをつかってわかりやすくすることができる。	
⑤	自分で考えたことを書くことができる。	
⑥	しらべた方ほうを書くことができる。	
⑦	本のだい名は『 <input type="text"/> 』をつかって書くことができる。	

③ この学しゅうをふりかえって、考えたことやとくにできるようにになったことを書きましょう。

5-1

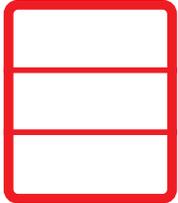
すきな本をしょうかいしよう

お気に入りの本や本で見つけたことを友だちにしょうかいしましょう。

ワーク1 これまでに読んだお話の本の中から、お気に入りの本をえらんで、友だちにしょうかいしましょう。

すきなところの絵			だいのめい	わたしのおすすめの本 年組 ()
			書いた人	
すきなところ	おど話かな	人づつ場	書いた人	年組 ()

ワーク2 4るいなどの本を読んで見つけた「はっ見」を、友だちにしょうかいしましょう。

わたしの見つけたはっ見！		年組 ()
だいのめい		
しらべた本		
書いた人		
しゅっぱんしゃ		
はっ見したこと・知らせたいこと		
<hr/>		
えづ 絵や図		
かんが 考えたこと		
<hr/>		

5-2

心にのこったことを書きぬこう

本を読んで、心にのこったことを書きぬいて記録しましょう。

ワーク1 本を読んで心にのこったところを、そのまま書きぬいて記録していきましょう。

<p>考えたこと</p>	<p>心にのこったところの絵</p>	<p>だいの 名</p>	<p>心にのこったよ！</p>	<p>年</p>	<p>組</p>
	<p>心にのこった文(書きぬき)</p>	<p>書いた人</p>		<p>年</p>	

ワーク2 心にのこったことをメモして、読書かんそう文につなげましょう。

<p>心にのこったところ</p>	<p>しゅ人公とあなたにているところ</p>	<p>この本の しゅ人公</p>	<p>だいの 名</p>	<p>読書かんそう文メモカード</p>	<p>年</p>
<p>この本を読んでよかったところ</p>	<p>しゅ人公とあなたのちがっているところ</p>	<p>書いた人</p>	<p>組</p>		<p>年</p>

読んだ本を記ろくしよう

本を読んだら、下のはっぱに記ろくしていきましょう。

★星に色をぬって友だちに
しょうかいしてみましょう！



①

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

②

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

③

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

④

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

⑤

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

⑥

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

⑦

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

⑧

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

⑨

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

⑩

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル

⑪

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑫

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑬

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑭

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑮

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑯

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑰

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑱

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑲

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

⑳

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

㉑

読んだ日 月 日

だい名

書いた人

すきなところ

おすすめ
レベル ☆☆☆

ゴール!!

たくさん読めました!
これからも楽しみながら読みましょう。
家の人から

0 全般・百科事典

00	全般・情報科学
01	図書館・読書
02	図書・出版
03	百科事典
04	論文集・講演集
05	雑誌・年鑑
06	団体・博物館
07	新聞
08	シリーズ・全集
09	特別資料・郷土資料

4 自然科学・医学

40	自然科学
41	数学・算数
42	物理
43	化学
44	天文・宇宙
45	気象・地形・地質
46	生物・人類
47	植物
48	動物
49	医学・人体・薬学

8 言語

80	言語
81	日本語
82	中国語・アジアの言語
83	英語
84	ドイツ語
85	フランス語
86	スペイン語
87	イタリア語
88	ロシア語
89	その他の言語

1 道徳・宗教

10	哲学
11	哲学各部門・論理
12	東洋哲学
13	西洋哲学
14	心理
15	道徳・人生
16	宗教・神話
17	神道
18	仏教
19	キリスト教

5 技術・工業・家庭

50	技術・工業
51	土木・公害
52	建築
53	機械・原子力
54	電気工業・電子工業
55	造船・海洋開発・兵器
56	金属工業・鉱山
57	化学工業
58	製造工業
59	家庭・生活

9 文学

90	文学
91	日本文学
92	中国文学・アジア文学
93	イギリス文学・アメリカ文学
94	ドイツ文学・北欧文学
95	フランス文学
96	スペイン文学
97	イタリア文学
98	ロシア文学・ソビエト文学
99	その他の文学

2 歴史・伝記・地理

20	歴史・世界史
21	日本史
22	アジア史
23	ヨーロッパ史
24	アフリカ史
25	北アメリカ史
26	南アメリカ史
27	オセアニア史
28	伝記
29	地理・旅行記

6 産業・交通・通信

60	産業
61	農業
62	園芸
63	養蚕
64	畜産
65	林業
66	水産業
67	商業・貿易
68	交通・輸送
69	通信・放送

3 社会科学・政治・法律・福祉

30	社会科学
31	政治
32	法律
33	経済
34	財政
35	統計
36	社会・労働・福祉
37	教育
38	風俗・習慣・民話
39	国防・軍事

7 芸術・体育

70	芸術・美術
71	彫刻
72	絵画・書道
73	版画
74	写真・印刷
75	工芸・デザイン
76	音楽
77	演劇・映画
78	スポーツ・体育
79	茶道・花道・室内遊び

【展開例】『類』を10に分けたものが『綱』、それをさらに細かく10に分ける『目』があります。



参考資料 (ワークの問題を作成するにあたって、参考にした図書)

- 『ニューワイド学研の図鑑 植物』学習研究社 2006年
『ニューワイド学研の図鑑 昆虫』学習研究社 2006年
『総合百科事典 ポプラディア 第三版』ポプラ社 2021年
『やあ!出会えたね ダンゴムシ』アリス館 2002年

学校図書館学びかたノート【改訂版】

小学校低学年用

2019年1月初版 第1刷発行
2023年10月改訂初版 第1刷発行

- 編者** 徳田悦子 (全国SLA 学校図書館スーパーバイザー)
監修 公益社団法人 全国学校図書館協議会
制作 イラスト 内山良治
デザイン・DTP 瞬報社写真印刷株式会社 デザイン室
印刷・製本 瞬報社写真印刷株式会社
発行 公益社団法人 全国学校図書館協議会
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-17-1 湯島大同ビル
TEL 03-6284-3722 FAX 03-6284-3725
<https://www.j-sla.or.jp/>

[注意] このノートには著作権があります。無断で複製や転載することはできません。

© 全国学校図書館協議会 2023

いちりんしん
一輪車も!



ゆうぐ
遊具も!

ベンチも!



たから
宝くじは、
みんなの暮らしに
やくだ
役立っています。



バス停も!



さくら
桜も!



しょうぼう
くま
消防の車も!

たから
宝くじは、図書館や動物園、
がっこう
こうえん
学校や公園の整備をはじめ、
さいがい
つよまち
災害に強い街づくりまで、
く
やくだ
みんなの暮らしに役立っています。



一般財団法人日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人
日本宝くじ協会
<https://jla-takarakuji.or.jp/>